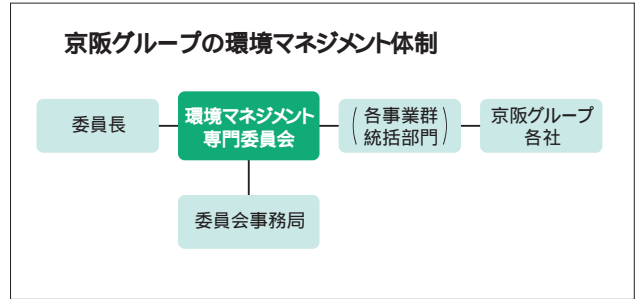


## 京阪グループにおける環境マネジメント

### 環境マネジメント専門委員会

京阪グループでは、「環境マネジメント専門委員会」を設置し、グループ全体の環境経営を推進しています。委員会では、環境マネジメントシステムの構築のフォローアップ、各社の情報の共有化や各社の取り組み状況の評価を行い、改善に努めています。



### 環境マネジメントシステム構築の推進

各グループ会社においては、ISO14001やKES等の環境マネジメントシステムの認証取得を推進するほか、京阪グループ独自の環境マネジメントシステム(準拠タイプ、基本タイプ、簡易タイプ)

を定め、各社の事業内容等を勘案して選択、構築し、環境マネジメントシステムの継続的改善を図っています。

- 認証タイプ** ISO14001、KES(特定非営利活動法人KES環境機構による)等の環境マネジメントシステム要求事項に適合したシステムで、外部審査機構による審査登録を行います。
- 準拠タイプ** ISO14001に準じますが、その一部を省略したシステムです。
- 基本タイプ** ISO14001の基本要素を抽出したシステムです。
- 簡易タイプ** 環境にやさしい改善活動のみを取り組みの対象とするシステムです。

### ISO14001などの取得状況

京阪グループにおけるISO14001、KESの取得状況は以下の通りです。

年月	会社名 / 事業所	年月	会社名 / 事業所
平成12年9月	ひらかたパークがISO14001の認証を受ける	平成16年12月	(株)大阪マーチャンダイズ・マートがISO14001の認証を受ける
平成13年3月	寝屋川車両基地がISO14001の認証を受ける	平成17年 3月	江若交通(株)がISO14001の認証を受ける
平成14年6月	浜大津アーカスがISO14001の認証を受ける	9月	(株)京阪百貨店がISO14001の認証を受ける
8月	(株)琵琶湖ホテルがISO14001の認証を受ける	平成18年 5月	京福電気鉄道(株)がKES環境機構の認証を受ける
平成16年3月	当社がISO14001の認証を受ける (全社で認証を受けたのは鉄道業界で初めて)	12月	ケーター自動車工業(株)がISO14001の認証を受ける

## グループ会社における取り組み

### 江若交通(株)

滋賀県バス協会が中心となりマイカー通勤から公共交通での通勤へシフトしてもらうために、平成18年10月からマイカー・バイク通勤者を対象にした「ワンコインエコバス」を県内全域で実施しています。これはノーマイカーデーには、行政機関や民間企業に配布した上記のバスを使用することにより、1乗車現金100円(ワンコイン)でバスが利用できるというものであり、自家用車等から排出されるCO<sub>2</sub>の削減に寄与しています。同社では、平成18年10月からは、従来月2日(第2、第4金曜日)であったノーマイカーデーを毎週金曜日とし、同社の環境方針にある「バス乗車密度の向上」に取り組んでいます。

また、平成16年10月に民間路線バスとしては全国で初めてバイオディーゼル燃料(植物性廃食油を原料とする非化石燃料)を利用して運行を開始した同社の「びわこ横断エコバス」(JR堅田駅～琵琶湖大橋経由～守山駅間)は、運行回数、運行距離を随時増やしており、フリー乗車券のエリア拡大やご利用特典の充実により、旅客数は徐々に増加しています。



エコバス